

宮城県水難救済会が義援金により救命胴衣を整備

投稿：宮城県水難救済会

宮城県水難救済会では、(公社)日本水難救済会が東日本大震災の津波により被災した救難所の復興支援のため集め、宮城県水難救済会に配分した義援金と青い羽根募金を活用して、救命胴衣140着を購入し、県内にある14救難所に配布しました。

東日本大震災の津波により、県内にある14救難所の救助資器材のほとんどが流されたことから、まず活動に必要な物品は何かを考え、救命胴衣を購入しました。

義援金を寄せていただいた方々に、心からお礼を申し上げますとともに、これを契機とし、一歩ずつ本来の活動に向け努力してまいりますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。



救命胴衣には、復興への強い意思を込め“がんばろう!! みやぎ 宮城県水難救済会”とプリントしました。